



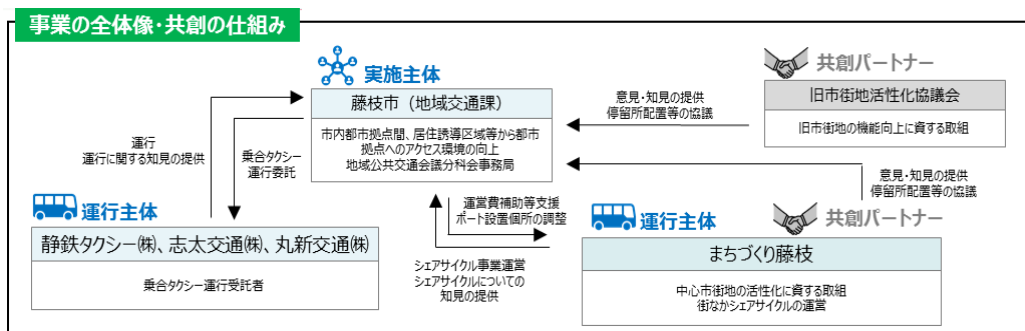
「ふじえだまちなか居住機能向上共創プロジェクト」
が共創・MaaS 実証プロジェクトに採択

市が運行する乗合タクシーの配車システム構築及び受付業務集中化に当たり申請を行った「ふじえだまちなか居住機能向上共創プロジェクト」が国土交通省「共創・MaaS 実証プロジェクト」に補助採択されました。

藤枝駅広幡線、藤枝駅光洋台線、五十海市立総合病院線、藤岡デマンドタクシーの市内4区域を運行している市自主運行の乗合タクシーは、買い物、通院など日常生活の足として利用されています。乗合タクシーの配車システム導入に伴う予約集中化、乗合タクシー停留所及びシェアサイクルステーションの増設により、乗合タクシーの”枝の交通”としての役割、シェアサイクルの”葉の交通”としての役割の機能を高め、中心市街地や旧市街地と居住誘導区域の居住機能向上による生活利便性の向上を図ります。

停留所やシェアサイクルステーションの増設箇所については本事業のプラットフォームである「ふじえだまちなか居住機能向上プロジェクト推進分科会」で協議が行われ決定されます。

また、システム構築及び運営を行う委託候補事業者として昨年度静鉄タクシー(株)とともに「ふじえだmobi」実証運行事業を行った CommunityMobility(株)(東京都目黒区)がプロポーザルにより選定されました。今後補助金交付決定後に契約手続きを行います。



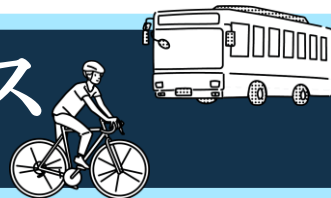
藤枝市都市建設部 地域交通課

(TEL054-631-4169【内線 5033】 mail:kotsu@city.fujieda.shizuoka.jp)

～誰もが快適に 移動できるまち ふじえだ～

藤枝市地域交通ニュース

CHIIKIKOTSU NEWS



2024 年度 Vol.1

「共創・MaaS実証プロジェクト」(令和6年度)について



別紙

地域の多様な関係者の「共創」により地域交通の維持・活性化に取り組む実証プロジェクト等を支援します！

1. 共創モデル実証運行事業

※運行（次年度に運行する場合や既存運行を活用する場合を含む）を伴う実証事業が対象となります。
運行の交通モード（鉄道・路線バス・デマンド交通・自家所有乗客運送・タクシー・航路など）は問いません。

交通を地域の暮らしと一体として捉え、地域の多様な関係者の「共創」(連携・協働)※によりその維持・活性化に取り組む実証事業

【補助対象事業者】 交通事業者等を含む複数の共創主体で構成される協議会や連携スキーム等
（「共創プラットフォーム」）

【補助対象経費】 ・事業実施のための基礎データ収集・分析、協議会開催に要する経費等
・事業実施にあたり必要となるシステム構築、車両購入・改造に要する経費
・実証事業に要する経費

※「官民共創」、「交通事業者間共創」、
「他分野共創(交通と他分野の垣根を越えた連携)」



＜補助率＞ 地域の類型に応じて、メリハリをつけた支援を展開します！（補助上限額：1億円）

A 中小都市、過疎地など 【人口10万人未満の自治体】	B 地方中心都市など 【人口10万人以上の自治体】	C 大都市など 【東京23区・三大都市圏の政令指定都市】
500万円以下は定額 500万円超部分は2/3	補助率 2/3	補助率 1/2

2. モビリティ人材育成事業

地域公共交通のR・デザインを推進するため、モビリティ人材（交通に関する知見・データ活用のノウハウ・コーディネートスキル等を有する人材）の育成に関する仕組みの構築や運営を行う事業

【補助対象事業者】 地域における交通やまちづくりに取り組む人材の育成を行う、都道府県・市町村・交通関係団体・まちづくり団体等の民間事業者・NPO法人等

【補助対象経費】 地域交通分野におけるモビリティ人材の育成に関する取組実施経費

【補助率・上限額】 定額（上限3千万円）

上記1及び2の応募にあたっては、
実施地域の自治体等から推薦を得て
いることを要件とします。

※「日本版MaaS推進・支援事業」については、令和6年4月以降に別途公募します。

募集期間 令和6年2月27日～4月5日16:00
※4月下旬以降、2次公募を予定

応募方法の詳細・問合せ先は特設ウェブサイトへ！

地域交通 共創

検索

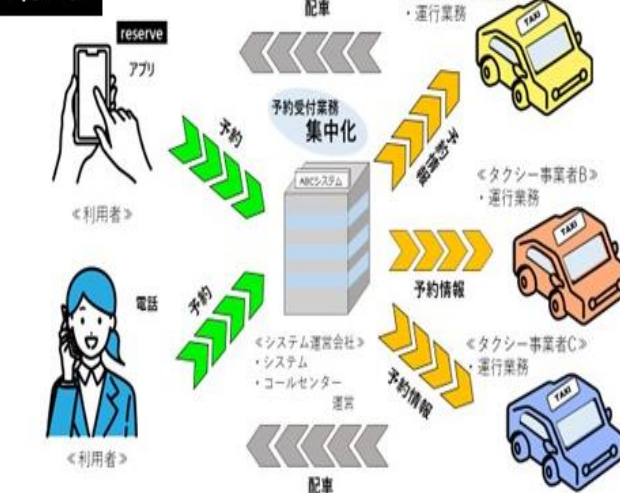
問合せ先 事務局（パシフィックコンサルタンツ株式会社）
各地方運輸局交通政策部交通企画課 等

採択審査のポイント等は「公募要領」をご確認ください。

【URL】 <https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/kyousou/>

取組の全体像・効果

予約受付
集中化
イメージ



◎受付集中化・AI経路構築導入による運行効率化
◎効果的な停留所・ステーション配置による交通モードの円滑な接続

